

屋内ドームハウジング DR41-C-VB/DR41-S-VB 設置ガイド

「安全にお使いいただくために」の項を必ずお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後、この設置ガイドはいつでも見られる場所に保管してください。

また、この設置ガイドと併せて、カメラに同梱の『設置ガイド』をお読みください。

注意 設置工事は必ず専門の工事業者に依頼し、お客様ご自身では絶対に設置工事をしないでください。落下・感電など、思わぬ事故の原因になります。

同梱品の確認

本製品には次のものが入っています。不足品がある場合は、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

- | | | |
|----------------------|---------------------|--------|
| | | |
| 1. 埋込金具 | 2. 天井裏金具 | 3. ドーム |
| | | |
| 4. ダストカバー | 5. 落下防止用ワイヤー | 6. 型紙 |
| 7. 取付用ネジ (M3) 7 本 | 8. 埋込金具用ネジ (M4) 3 本 | |
| 9. ドーム固定用ネジ (M2) 1 本 | 10. 設置ガイド (本書) | |

屋内ドームハウジングのご使用に際して

屋内ドームハウジングをご使用の場合は、カメラの透けや映り込みを軽減するため、カメラはブラックモデルをご使用いただくことをお勧めします。

重要

- ドームハウジングを使用し、カメラのレンズを水平に近い角度（15°未満）で使用する場合、映像がボケたり、ドーム本体が映り込んだりすることがありますので、設置時にはご注意ください。
- ドームハウジングを使用した場合、通常より画角が若干広くなります。
- ドームに汚れがつくと、画質が低下する原因になります。定期的なお手入れをお勧めします。水または薄い中性洗剤で湿らせた柔らかい布で軽く汚れを拭き取り、最後に乾拭きしてください。

安全上の注意を示す記号

この設置ガイドでは製品を安全にお使いいただくため、大切な記載事項には次のようなマークを使用しています。表示の内容を十分理解して作業を行ってください。

	この表示を無視して取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。安全にお使いいただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
	この表示を無視して取り扱いを誤った場合に、傷害が発生する可能性が想定される内容を示しています。安全にお使いいただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
	この表示を無視して取り扱いを誤った場合に、物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。必ずこの注意事項をお守りください。
	これらの記号を無視して取り扱いを誤った場合に、火災、感電または傷害が発生する可能性が想定される内容を示しています。安全にお使いいただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
	これらの記号は、禁止事項を示しています。図の中に具体的な禁止内容が描かれている場合もあります。
	この記号は、必ず実行していただく指示の内容を示しています。
	この記号は、重要事項や制限事項が書かれています。必ずお読みください。
	操作の参考になることや補足説明が書かれています。

安全にお使いいただくために

カメラをお使いいただくうえで、必ず守っていただきたい注意事項について説明します。守られない場合、けがや死亡事故、物的損害が発生することがありますので、よくお読みになったうえ、必ずお守りください。

設置上の注意

	次の場所には設置しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> 直射日光が当たるところや発熱体のそばなど、温度が高くなる場所 火気の近くや引火性溶剤（アルコールやシンナー、燃料など）の近く 湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気が当たるところ 潮風の当たるところ 密閉された狭い場所 火災、感電の原因になります。

	カメラの設置および点検は、お買い上げの販売店にご相談ください。 <ul style="list-style-type: none"> 電源およびネットワークなどの配線工事は、電気設備技術基準などの関連法規に従い、安全・確実に行ってください。 設置時は、オプション品とカメラを含む総重量に耐える十分な強度があることを確かめ、必要に応じて十分な補強を行ってください。 取り付け用ネジは、設置する場所や材質に適したネジをご用意ください。 落下によるけがや機器の破損を防止するため、取付金具やネジのさびつき、ネジの緩みがないか定期的に点検を行ってください。
	不安定な場所、激しい振動や衝撃のある場所、塩害や腐食性ガスの発生する場所には設置しないでください。 カメラは垂直な面（壁面など）には取り付けられません。 設置時には必ず落下防止用ワイヤーを取り付けてください。 専用のカメラ以外は取り付けしないでください。 落下など事故の原因になることがあります。
	金属部のエッジには素手で触れないでください。 設置時に指を挟み込まないように注意してください。 けがの原因になることがあります。

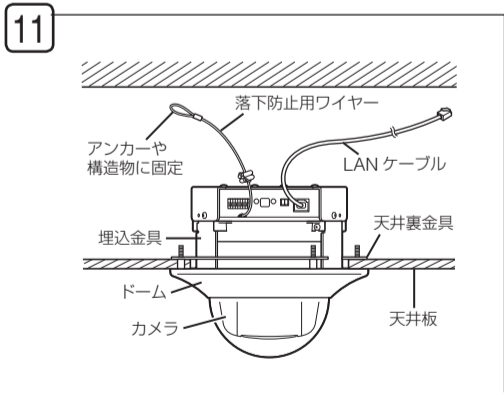
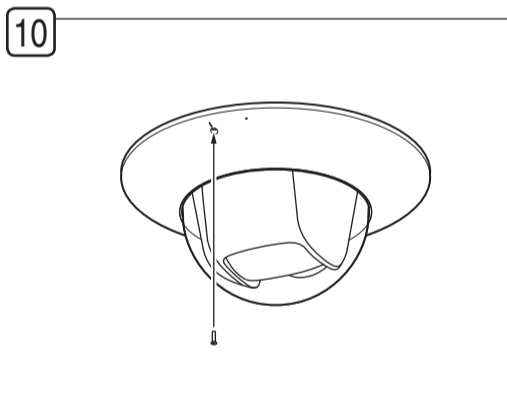
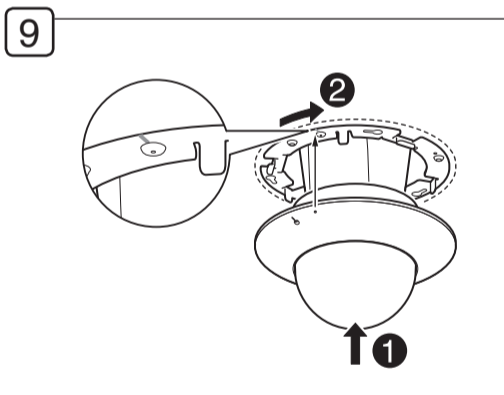
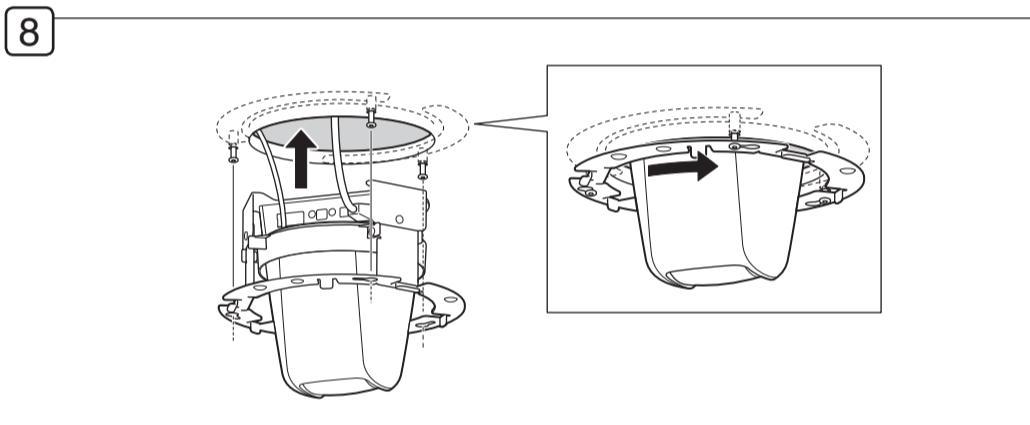
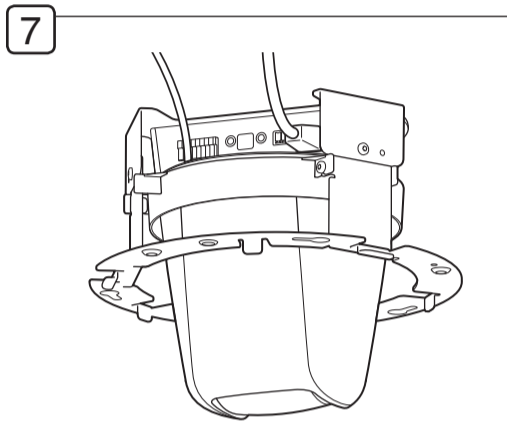
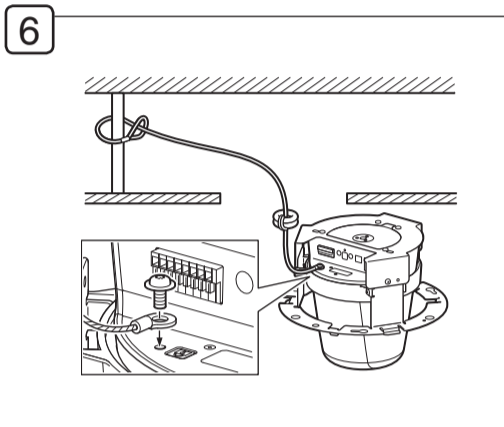
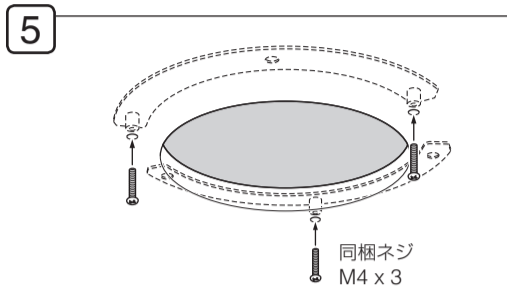
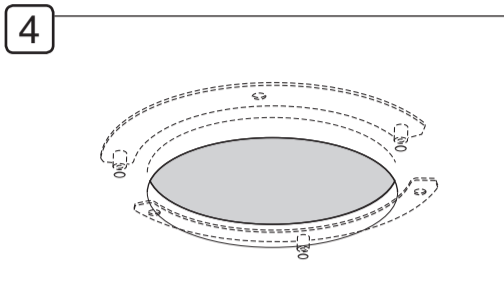
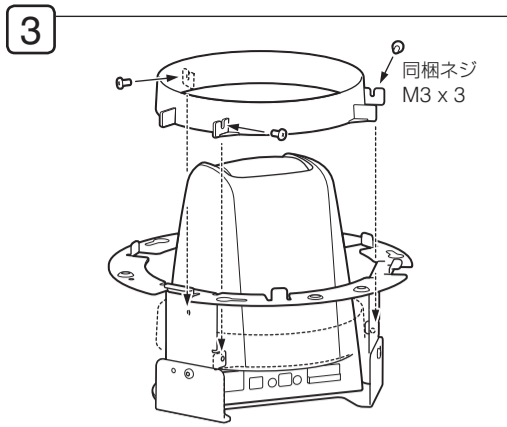
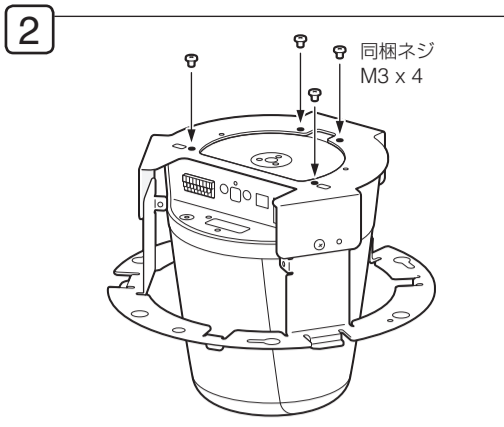
	カメラヘッド部を持たないでください。 カメラ回転部を手で回さないでください。 不安定なところや傾斜したところには設置しないでください。 結露がある場合には、結露がなくなってから電源を入れてください。 故障の原因になることがあります。
	配線や配管を傷つけないように注意してください。 周辺の物品への損害の原因になることがあります。

使用上の注意

	発煙、異音、発熱、異臭などの異常を発見したときは、直ちに使用を中止し、最寄りの販売店にご連絡ください。 継続して使用すると火災、感電の原因になります。
	雷が鳴り始めたら、設置や点検などの作業を中止し、カメラや接続ケーブルなどに触れないでください。
	分解、改造はしないでください。
	接続ケーブル類を傷つけないでください。 カメラに水をかけたり濡らしたりしないでください。 カメラの内部に水や金属などの異物を入れないでください。 カメラの近くで可燃性のスプレーを使用しないでください。
	カメラを長期間使用しないときは、カメラに LAN ケーブルや外部電源、AC アダプター（オプション）の電源用コネクターを繋いだままにしないでください。
	お手入れの際にアルコールやシンナー、ベンジンなど引火性溶剤を使用しないでください。 火災、感電の原因になります。

電源に関する注意

	AC アダプターをご利用の際は、専用の AC アダプター（オプション）以外使用しないでください。
	電源ケーブル（PoE 給電の場合は LAN ケーブル）に重いものを載せないでください。
	電源ケーブル（PoE 給電の場合は LAN ケーブル）を引っ張る、無理に曲げる、傷つける、加工するなどしないでください。
	AC アダプター（オプション）は、布や布団で覆ったり包んだりしないでください。 火災や感電の原因になります。 専用の AC アダプター（オプション）の使用説明書を必ず読んでからご使用ください。
	初期化動作中は絶対にカメラヘッドに触らないでください。正しく初期化されなかったり、故障の原因になる場合があります。
	電源を切った後、再度電源を入れる場合は、5 秒以上の間隔を空けてください。間隔が短いと動作不良の原因になることがあります。



カメラを設置する

屋内ドームハウジングを用いてカメラを天井に取り付ける手順を説明します。メモリーカードを使用する場合は、設置する前にメモリーカードをカメラに入れてください（カメラに同梱の『設置ガイド』参照）。

重要

メモリーカードを出し入れするには、カメラを天井から取り外し、埋込金具を取り外す必要があります。

1 カメラの設置位置を決め、天井に穴を開ける

同梱の型紙を使い、カメラの方向に合わせて、天井裏金具の取り付け用の穴（3箇所）と、埋込金具用の穴の位置を決め、天井に穴（ $\phi 165$ mm）を開けます。型紙は、印字面が見えるようにしてご使用ください。

重要

屋内ドームハウジング取り付け時に、ドーム内に削りカスなどが入らないようにしてください。

2 カメラに埋込金具を取り付ける

同梱の取付用ネジ（M3）4本で固定します。

3 埋込金具にダストカバーを取り付ける

同梱の取付用ネジ（M3）3本で固定します。

4 天井裏に天井裏金具を付ける

天井裏側から、天井裏金具に付いている凸部分を、手順1で開けた取り付け用穴に差し込みます。

5 天井裏金具にネジを仮締めする

天井を介して、同梱の埋込金具用ネジ（M4）3本を仮締めします。

6 落下防止用ワイヤーを固定する

落下防止用ワイヤーをアンカーや構造物にしっかり取り付けます。天井側に付けた後に、カメラ側にも落下防止用ワイヤーを、カメラに締結されているネジで固定します。

7 配線用穴から通したLANケーブルをカメラに接続する

ACアダプター（オプション）や外部電源をご使用の場合、電源用コネクタとカメラを接続します。必要に応じて外部デバイス入出力端子や音声入出力端子にケーブル類を接続します（カメラに同梱の『設置ガイド』参照）。

8 埋込金具を天井に取り付ける

埋込金具を手順5で仮締めしたネジに引っ掛け、時計回りに回して仮固定した後、ネジを本締め（固定）します。

9 ドームを取り付ける

ドーム上にある（○）印を埋込金具の（I）印の位置に合わせて、時計回りにドーム上にある（I）印の位置まで回し、ドーム固定用ネジ穴を合わせます。

10 ドームを固定する

回転防止のために、ドーム固定用ネジ（M2）1本を取り付けます。

11 設置が完了したら、カメラを再起動する

カメラ位置が初期化されます（『操作ガイド』参照）。

メモ

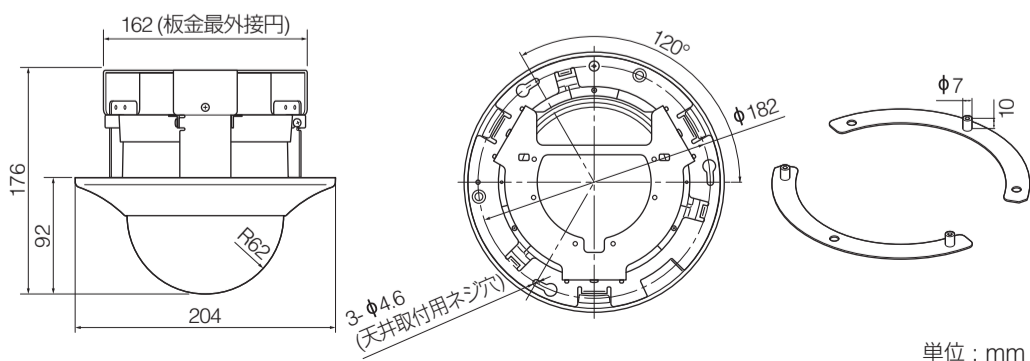
LEDを点灯していると、ドームに光が反射して映像に映る場合があります。その場合は、LED設定を[消灯する]に設定してください（『操作ガイド』参照）。

仕様

型式	DR41-C-VB/DR41-S-VB
タイプ	クリア/スモーク*
寸法	($\phi \times H$) $\phi 204 \times 176$ mm (ドーム部: R62 mm)
質量	約 765 g (カメラを除く)

* 透過率は約 50%です

外形寸法図



単位: mm